

科目	工業英語 (ESP, Engineering)		
担当教員	吉本 隆光, 赤対 秀明		
対象学年等	機械工学科・5年D組・通年・必修・2単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	B3(100%)	JABEE基準1(1) (f)
授業の概要と方針	機械工学に関連する英語を中心に「読み書き」ができる知識を修得させ、工業英検3級（文部科学省認定）の合格を目指す。また、毎回の小テストにより、継続的に英語力の向上を図る。後期には、OHPを使用した班単位の発表形式をとり、プレゼンテーション能力を高める。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B3】 毎回の小テストにより、単語量、文章力をつけること。		毎回の小テスト（単語テストも含む）により評価する。
2	【B3】 機械工学に関連する英単語の読み書きができること。		同上
3	【B3】 技術英語によく使用される文体を理解すること。		同上
4	【B3】 簡単な技術英語を読み書きできること。		同上
5	【B3】 工業英検の受験により、各自のレベルを確認すると共に、その合格に努力すること。		同上
6	【B3】 プレゼンテーション能力を高めること		後期に各人発表を行い、プレゼンテーション能力を評価する。
7			
8			
9			
10			
総合評価	小テスト50%、提出物50%で総合評価する。		
テキスト	「工業英語ハンドブック」日本工業英語協会 著（日本工業英語協会） プリント		
参考書	「工業英語入門」A.J.ハーバート著、木村・松村編（創元社）		
関連科目	英語・技術英語		
履修上の注意事項	英語・演習をベースに工業・技術に必要な工業英語を修得し、機械工学科目全般について理解を深める。		

